

各人ごとにまとめた表

児童番号		1	10	38	33	34
前堤	漢字	⑩ 18	11	13	15	20
	主語・述語	(3) 3	2	2	1	3
	書いてある通りよむ	(6) 6	5	6	6	6
	行動のよみ	(8) 4	2	3	2	8
テ	会話から 「えっ、かっぱ」と いったときのきもち	びっくりした	あめんぼうのことを かっぱと聞いたから びっくりした	はらはらして たべ られて しまうから おっかない	こわい きもち	おどろいた
	行動から ・にいさん ト ・こうちゃん	どきどきしている とれるかなというき もち	うみにおよぐかっぱ をとると思いまし た。	ほんとに いるのか な 早く かっぱ とり たいなあ	一本ばしへ いか ない ざると、バケツをも って いました	ほんとにいるの かな いろいろのが、とれ るといいな
ワ ク ①	登場人物	(4) 2	2	4	無答	4
	(1) つっ立っている おしょうさんのきもち	みかんを たべさせ たくないぞ	とると すっぱいぞ	秋になったら みか ん くわせる	おこっている	まだ とってだめだ あきになったら み かん くわせる
	(2) ばらばらにげた あと	またいって、ぜんぶ たべよう	なんで おしょうさ んは わかったんだ ろう	どうやって とる 竹のぼうで とる	おしょうさん おっ かなくて、もう お 寺には いかない	ずるいおしょうさん だ あんなにあるん だもの一つぐらい いいべ
	・おもしろいところ ・きもん	○みかんの木がある から、みかんの木 の寺というところ ×戸が びちんとし まっているところ おこったのに、なぜ みかんを くれたか	×「こらっ」といっ たところ 子どもをおこったと ころ	×顔をあわせてわら ったところ ○いちろうが手をの ばしたところ 無答	×おしょうさんが 「こらっ」といっ たところ おしょうさんがおこ ったらみんなにげた	×ぬすんでたべたら すっぱい、すっぱ い おしょうさんは ど うしてあんなに み かんあげたのか、自 分でたべずに
ワ ク ②	(1) つぎの日みか んの木の下にあつ まったとき	だいじょうぶかな あと思ひながら	みかんを たべたい と思って、あつ まった	早くみかん あか くならないかなあ	そのつぎの日も、 みんなは みかんの木 の下にあつま りました	みかんをたべたい と思って あつ まった
	(2) 「すっぱいぞ」 のほかに、いい たいきもち	だまってとると ぼちがあたるぞ	すっぱいので、す てると もったいな い。	きろくなってから みかんをやる	おしょうさんは、 みんなを、おこ りたか った	まだ青いのに と ってたべたら、す っぱいのでする からも ったいな
	(3) こそこそ帰 るときのきもち	ばかだったなあ もう一回いって みよう	おしょうさんは やさしい	わらいながら こそこそ帰 った	たべたいけど 青くて たべ られない	ああ みか んたべたいな みつからない ようにかえ らな
	(4) 四・五日、ま ったときのきもち	はやく いきたい なあ	みかんをく われると思 って	早くたたない かなあ 四・五日	まだ 青い みかん だから	みかん たべ たいと思 って
	(5) お寺の門を はいるときの きもち	だいじょうぶ かな	きょうは おし ょうさん おこるかな。	はやく オレ ンジに ならない かなあ	またおこ るかな	早く きろ い み かん た べたい な
	(6) みかんが なかったとき のきもち	しまった	だまされた という気 持	おしょう さんが やった のだな あ	へんだな、 きのう まであ んなに いっぱい あった のに	だまされ たという 気持 みかん がなくな って がっかり した
	(7) 手紙の要 点	どうして おこた りやさ しくし たりし たの 教え てくだ さい	ぼくも くいた かっ た です	ばかばか しくて わら いが とまり ませ ん	やさしい おし ょう さん です ね	ぬすんで たべたら す っぱい すっぱ いに つ いて
話し手	(2) 2	2	2	1	2	
評定	3	2	2	1	5	